

HOME SWAN

ハンディブレンダー ホイッパー付

SHB-100H

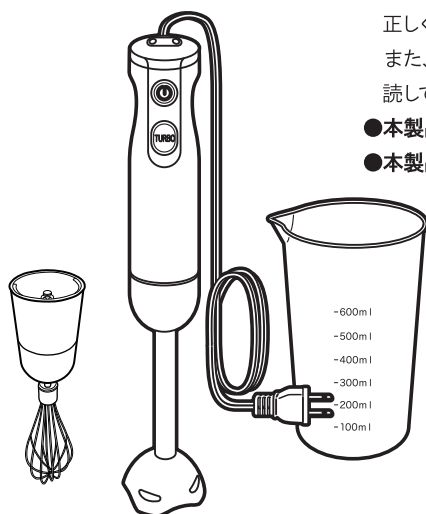
取扱説明書

このたびは、「ハンディブレンダー ホイッパー付」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

- ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

また、取扱説明書は大切に保管し、わからない時は再読してください。

- 本製品は一般家庭で使用するためのものです。
- 本製品は日本国内専用です。



もくじ	ページ
安全上のご注意	1～3
各部の名称	4
仕様	5
使用上のご注意	5
ご使用方法（ブレンダー）	6～9
ご使用方法（ホイッパー）	10～12
お手入れ方法	13
こんなときは	14
保証書	15

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。
必ずご記入をお受けください。

安全上のご注意

必ずお守りください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分し、明示しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告

取り扱いを誤ると、死亡または重傷などを負う可能性があります。

注意

取り扱いを誤ると、障害または物的損害が発生する可能性があります。

記号について

⊘ 記号は、「禁止」の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。

● 記号は、行為を「強制」したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容が描かれています。



ぬれ手禁止



分解禁止



電源プラグを抜く



指示を守る

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでもみられるところに必ず保管してください。

警告



分解禁止

● 分解・修理・改造をしないでください。

火災・感電・けがの原因になります。
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。
修理については、お買い上げの販売店または販売元にご相談ください。



指示を守る

● 定期的に電源プラグのほこりを乾いたふきんで拭き取ってください。

ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。



強制

● 傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ショート・感電・火災の原因になります。



強制

● 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。



禁止

● 交流100V以外での使用、コンセントや延長コードの定格を超える使い方はしないでください。

コンセントが異常発熱して、発火する恐れがあります。
また、火災・感電の原因にもなります。



電源プラグを抜く

● 使用時以外やお手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

誤作動をしたり、感電やショートして発火する恐れがあります。



指示を守る

● 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

やけど・感電・火災の原因になります。

～異常時の例～

- ・異常な音やにおいがする
- ・電源プラグ・コードが非常に熱くなる
- ・電源コードを動かすと、通電が切れる
- ・触れるとビリビリと電気を感ずる

⇒使用を中止し、お買い上げの販売店または販売元へお問い合わせください。

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 感電・火災・やけど・故障などを防ぐために次の内容を必ずお守りください。

警告



禁止

●子供や不慣れな方だけで使わせたり乳幼児の手の届くところでは使わないでください。

●製品をなめさせないでください。

感電などけがをする恐れがあります。



禁止

●調理以外の用途に使用しないでください。

故障の原因になり、けがをする恐れがあります。



禁止

●容器の中に調理器具などが入った状態で使用しないでください。

故障の原因になり、けがをする恐れがあります。



指示を守る

●耐熱ガラス・強化ガラスの容器で
使用しないでください。

故障の原因になり、けがをする恐れがあります。



禁止

●ブレンダーやホイッパーを回転させたまま移動しないでください。
カッターやホイッパーの先端を人に向けしないでください。

けがをする恐れがあります。



ぬれ手禁止

●電源プラグはぬれた手で抜き差しをしないでください。

感電の原因になります。



禁止

●電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工(無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものをのせる、挟み込むなど)しないでください。

感電・漏電火災の原因になります。



禁止

●回転時のカッターやホイッパーには十分に注意し、指で触れたり、スプーンなどの調理器具で触れたりしないでください。

けがをする恐れがあります。



禁止

●カッターは鋭利なので、直接触れないでください。

けがをする恐れがあります。



電源プラグを抜く

●カッターやホイッパーに食材が絡んだり、詰まったりした場合は必ず電源プラグを抜き、竹串やブラシを使って取り除いてください。

電源プラグを抜かないと、詰まった食材を取り除いた際に不意にカッターやホイッパーが回転し、けがをする恐れがあります。



電源プラグを抜く

●ブレンダーやホイッパーの取り付け、取り外しの際は、必ず電源プラグを抜いてください。

けがをする恐れがあります。



禁止

●空回ししないでください。

故障の原因になり、けがをする恐れがあります。

安全上のご注意

必ずお守りください。

⚠ 注 意



電源プラグ
を抜く



禁 止



禁 止



禁 止



禁 止



禁 止

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

感電やショートして発火する恐れがあります。

- 本体は水洗いしないでください。食器乾燥機、食器洗い機を使用しないでください。

故障・破損の原因になります。

- カッターやホイッパーの回転が止まるまでは液面(食材)から上に持ち上げないでください。

- カッターやホイッパーを回転させたままで食材を出し入れしないでください。

- 加熱調理中の鍋に直接入れて使用しないでください。

熱い食材の場合、身体や衣服に熱い調理物が飛び散り、やけどをする恐れがあります。

- 塩素系成分を含んだ洗剤・漂白剤は使用しないでください。

カッターやホイッパーなどの金属部にサビが発生し、破損やひび割れの原因になります。

- ブレンダーを鍋で使用する場合は、鍋のふちや底に当たらないように使用してください。

容器の傷・破損の原因になります。

- 専用カップ以外を電子レンジで使用しないでください。

故障・変形・変色の原因になります。



禁 止



禁 止



禁 止



禁 止



指示を守る



禁 止



禁 止

- 不安定な場所では使用しないでください。

火災やけがの原因になります。

- 定格時間(連続使用時間)1分を超えての使用をしないでください。

故障の原因になります。

- 禁止している食材(氷や干物などの硬い食材や粘りの強い食材)に使わないでください。

カッターが欠けるなど、故障の原因になります。

- 熱い食材に使用しないでください。

やけどや故障の原因になります。食材の温度を下げてから使用してください。

- 食材を入れて使う容器は深めのものを使用してください。

浅い容器などは調理物が飛び散り、やけどをする恐れがあります。

- 本製品は一般家庭用に使用するものです。

業務用には使用しないでください。

故障の原因になります。

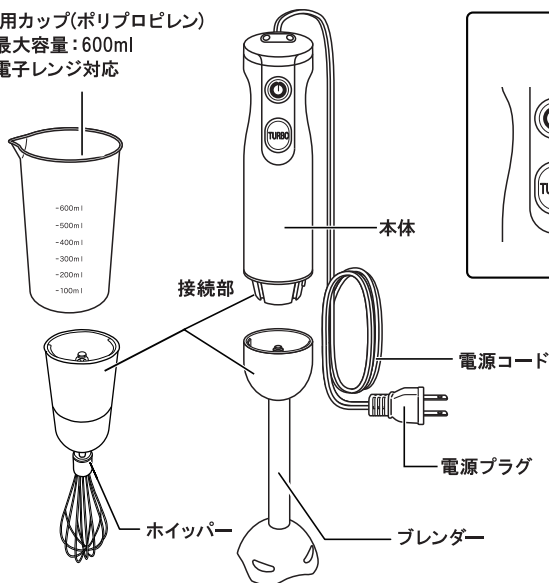
- ガラスや陶器製、ホーローやフッ素樹脂等の表面コーティング加工された鍋やボウルではブレンダーを使用しないでください。

容器の傷・破損の原因になります。

各部の名称

- はじめてお使いになるときは、13 ページのお手入れ方法を実施してから使用してください。

専用カップ(ポリプロピレン)
最大容量: 600ml
電子レンジ対応

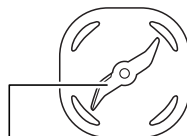


スイッチ

通常モード
柔らかい物、カップでの調理時に使用します。

ターボモード
少し硬い物、鍋での調理など量が多い時に使用します。

ブレンダー



カッター
刃は鋭利なので、直接触れないでください。

専用カップについて

- 安全にお使いいただくために
 - ・火気の近くに置かないでください。
 - ・冷凍保存はしないでください。
 - ・直火、オープン、グリルでは使用できません。
- 電子レンジ使用時のご注意
 - ・ご使用前に、電子レンジ本体の表示および取扱説明書を必ずご確認ください。
 - ・600W 以下のレンジ出力にて加熱してください。
 - ・長時間の連続加熱は避け、使用は3分以内を目安としてください。
 - ・少量での加熱や空のままで加熱しないでください。変形の原因となります。
 - ・油分や糖分を多く含む食品（例：チョコレートなど）の加熱はしないでください。異常に高温になる場合があります。
 - ・加熱後は容器および食材が高温になりますので、やけどに十分ご注意ください。

仕 様

品 名	HOME SWAN ハンディブレンダー ホイッパー付	
品 番	SHB-100H	
電 源	AC100V 50/60Hz	
消 費 電 力	100W	
定 格 時 間	連続使用時間1分 (1分作動後、15分停止)	
回 転 数	通常モード	約10,000回/分 (無負荷時)
	ターボモード	約12,000回/分 (無負荷時)
製 品 サ イ ズ(約)	(ブレンダー取付時) 幅65mm×奥行き65mm×高さ350mm	
製 品 重 量(約)	(ブレンダー取付時) 470g	
電 源 コードの長さ(約)	1.4m	
材 質	本体・スイッチ……ABS樹脂 専用カップ……ポリプロピレン カッター・ホイッパー……ステンレス	

使用上の注意

定格時間について

定格時間 (連続使用時間) 1 分

- 定格時間 (連続使用時間) を超えて連続使用 (スイッチを押し続ける) すると、モーターが過熱して故障の原因になります。
定格時間を超えての連続使用をしないようお願いいたします。
- 連続してお使いになりたい場合は、定格時間内で一旦止め、最低 15 分程度間隔をあげ、本体が常温に戻ったのを確認し、スイッチを押してください。

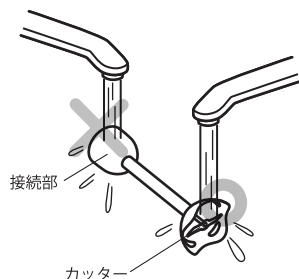
連続使用する場合：1 分使用 ⇒ 15 分停止 ⇒ 1 分使用 ⇒ 15 分停止 ⇒ 1 分使用

- 食材が大きすぎたり、量が多すぎたりすると、モーターに負荷がかかるため、定格時間内でも本体が過熱する場合があります。
本体が過熱した場合は一旦使用を中止して、本体が常温に戻るまで使用しないでください。
- 連続して使用したい場合は、間欠押しをしてください。
間欠押しは、スイッチを 1～2 秒間隔で押したり離したりして操作することです。

ご使用方法（ブレンダー）

ご使用前に

- 中性洗剤などを使ってカッター周辺を柔らかいスポンジで洗い、水気をよく拭き取って乾燥させてから使用してください。
- 接続部に水をかけて洗わないでください。ぬれたまま本体に取り付けると、本体に水が入る恐れがあります。



調理方法と食材について

調理方法	食材
混ぜる	ジュース・シェイク・マヨネーズ・ドレッシング・たれ など
つぶす	トマトピューレ・ポテトサラダ・離乳食・介護食 など
練る	魚のすり身団子・つみれ など

- 調理方法や食材に応じて、適切な大きさ（1～2cm）に切りそろえてください。
- 量が多い場合は、小分けにしてください。
- 水分の少ない野菜をペースト状にする場合は、必ず水を少量加えてください。
- 魚をすり身にする場合は、必ず頭・骨・皮を取り除いた切り身を使用してください。
- 液体に使用する場合は、本体とブレンダーの接続部が浸らないように使用してください。

※次の食材による調理はうまくできません。

食材	調理	理由
玉ねぎ	みじん切り	みじん切りにはなりません。細かいペースト状になります。
大根・にんじん	おろし	ムラになり食材のかたまりが残ります。

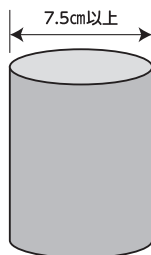
※次の食材は調理しないでください。（故障の原因になるため、使用しないでください。）

禁止している食材	例	理由
硬いもの （乾物など）	アーモンド・煮干し・干し椎茸・昆布・氷砂糖・コーヒー豆・冷凍食品・氷など	カッターの損傷や、モーターの故障の原因になります。
粘りの強いもの	肉類・イカ・納豆など	粘りが強いいため、モーターに負荷がかかり、故障の原因になります。

ご使用方法 (ブレンダー)

1. 調理用容器を用意、食材を入れる

- 調理用容器サイズの目安：直径 7.5cm 以上
※食材の量が、容器の 2/3 以上にならないようにしてください。
- ジュースやたれ類を作るときは、カップ状の容器が便利です。
- 鍋の中で直接使用することもできます。
※鍋の中で使用する場合は、いったん火からおろし、あら熱をとってください。
- 魚をすり身にする場合は、ボウル状の容器が適しています。

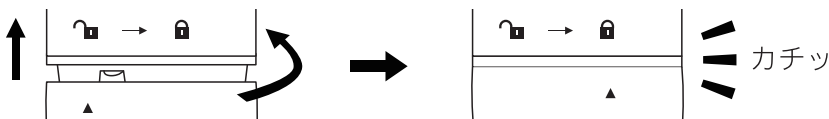


ご 注 意

- 鍋で使用する場合は、鍋のふちや底に当たらないように使用してください。
- ガラスや陶器製、ホーローやフッ素樹脂等の表面コーティング加工された鍋やボウルでは使用しないでください。

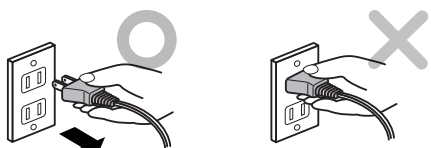
2. ブレンダーを取り付ける

- 本体にブレンダーを差し込みます。
- ブレンダーを右にカチッというまで回し固定します。
外すときは、左に回します。



ご 注 意

- スイッチに触れないように両手で行ってください。
- ブレンダーの取り付け、取り外しの際は、必ず電源プラグを抜いてください。



ご使用方法 (ブレンダー)

3. 調理する

①電源プラグをコンセントに差込みます。

容器に入った食材に、カッターを押しあてた状態で、スイッチを押します。

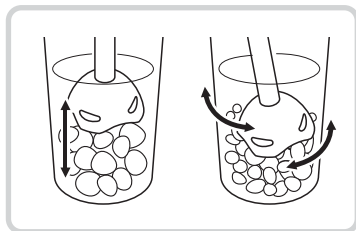
スイッチから指を離すとカッターが停止します。

※安全のためスイッチを押している間のみ作動します。

●容器が倒れないように、必ず片手でしっかり押さえてください。

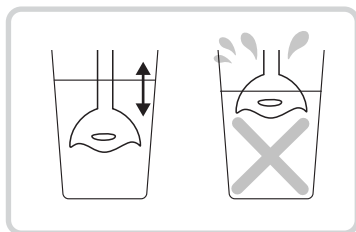
固形物

- (1) 食材をつぶす際は、大きめのものをねらい上から押し付けるように回します。
- (2) 上下に小刻みに動かし、前後左右すみずみまでつぶします。



液体

液体をかきまぜる際は、カッターが液面 (食材) から出ないように容器の中で上下に動かします。



ご 注 意

- 回転中のカッターには十分に注意し、指で触れたり、スプーンなどの調理器具で触れないでください。
- カッターは鋭利なので、直接触れないでください。

ご使用方法 (ブレンダー)

②食材がお好みの状態になったら、スイッチから指を離します。

●カッターが回転した状態で食材から持ち上げると、カッターについた食材が飛び散ります。必ずスイッチから指を離し、カッターが停止してから持ち上げてください。

ご 注 意

●カッターを回転させた状態で、食材を出し入れしないでください。

●加熱調理中の鍋に直接入れて使用しないでください。

●カッターの回転が止まるまでは、液面(食材)から上に持ち上げないでください。

③容器の中に水やぬるま湯を入れ、ブレンダーの先端を浸し、スイッチを押してカッターを回転させ、カッターの周りに付着した食材や汚れを落とします。

●あらかじめカッター周辺の調理くずを落としておくと、お手入れがしやすくなります。

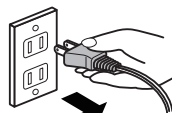
●塩分の強い汚れは早めにお手入れをしてください。



4. 使用後は

①電源プラグをコンセントから抜きます。

②本体からブレンダーを取り外し、お手入れをします。



ご 注 意

●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●ブレンダーの取り付け、取り外しの際は、必ず電源プラグを抜いてください。

ご使用方法（ホイッパー）

ご使用前に

- 中性洗剤などを使ってホイッパーを柔らかいスポンジで洗い、水気をよく拭き取って乾燥させてから使用してください。
- 本体との接続部に水をかけて洗わないでください。
ぬれたまま本体に取り付けると、本体に水が入る恐れがあります。

調理方法と食材について

調理方法	食材
泡立てる	生クリーム・卵白（メレンゲ）など
混ぜる	ドレッシング・マヨネーズ・ホットケーキミックスなどの粉もの・ソース など

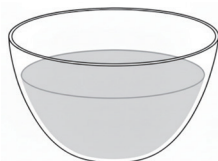
- 量が多い場合は、小分けにしてください。
- 液体にする場合は、本体とホイッパーの接続部が浸らないように使用してください。
- 量が少なすぎると、ホイッパーの先端が液体に触れず、空回りして調理ができません。

※次の食材は調理しないでください。（故障の原因になるため、使用しないでください。）

禁止している食材	例	理由
硬いもの （乾物など）	氷・冷凍食品・硬いナッツ類など	ホイッパーの変形・破損、モーターの故障の原因になります。
粘りの強いもの	パン生地・ピザ生地・餅など	粘りが強いいため、ホイッパーに絡みつき、モーターに負荷がかかり、故障の原因になります。

1. 調理用容器を用意、食材を入れる

- 調理用容器サイズの目安：深さがあり、底が丸いボウル状の容器
※食材の量が、容器の 2/3 以上にならないようにしてください。
- 生クリームなどを泡立てたり、
ドレッシングやソースなどの液体
を混ぜたりするときに使います。



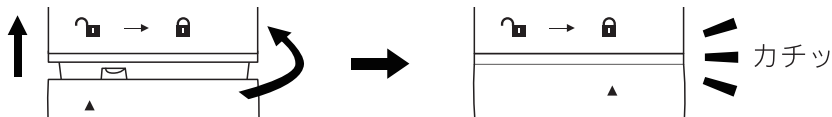
ご注意

- ガラス製の容器は使用しないでください。

ご使用方法（ホイッパー）

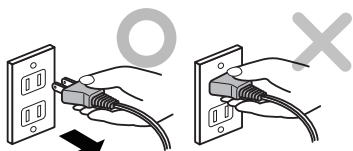
2. ホイッパーを取り付ける

- 本体にホイッパーを差込みます。
- ホイッパーを右にカチッというまで回し固定します。
外すときは、左に回します。



ご注意

- スイッチに触れないように両手で行ってください。
- ホイッパーの取り付け、取り外しの際は、必ず電源プラグを抜いてください。



3. 調理する

①電源プラグをコンセントに差込みます。

容器に入った食材に、ホイッパーの先端をあてた状態で、スイッチを押します。
スイッチから指を離すとホイッパーが停止します。

※安全のためスイッチを押している間のみ作動します。

- 食材の飛び散り防止のため、ホイッパーの先端を食材の底に当て、通常モードでゆっくりと回転させます。
- 泡立ては、材料の種類や量、材料の温度などの条件により、出来上がり時間が変わります。
- 容器が倒れないように、必ず片手でしっかり押さえてください。



ご注意

- 回転中のホイッパーには十分に注意し、指で触れたり、スプーンなどの調理器具で触れないでください。
- パン生地を混ぜたり、氷などの硬いものには使用しないでください。

ご使用方法（ホイッパー）

②食材がお好みの状態になったら、スイッチから指を離します。

- ホイッパーが回転した状態で食材から持ち上げると、ホイッパーについた食材が飛び散ります。必ずスイッチから指を離し、ホイッパーが停止してから持ち上げてください。

ご 注 意

- ホイッパーを回転させた状態で、食材を出し入れしないでください。
- 加熱調理中の鍋に直接入れて使用しないでください。
- ホイッパーの回転が止まるまでは、液面（食材）から上に持ち上げないでください。

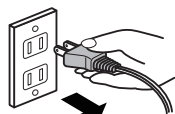
③容器の中に水やぬるま湯を入れ、ホイッパーの先端を浸し、スイッチを押してホイッパーを回転させ、ホイッパーの周りに付着した食材や汚れを落とします。

- あらかじめホイッパー周辺の調理くずを落としておくとお手入れがしやすくなります。
- 塩分の強い汚れは早めにお手入れをしてください。



4. 使用後は

- ①電源プラグをコンセントから抜きます。
- ②本体からホイッパーを取り外し、お手入れをします。



ご 注 意

- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ホイッパーの取り付け、取り外しの際は、必ず電源プラグを抜いてください。

お手入れ方法

- ◎必ず、電源プラグをコンセントから抜いてお手入れをしてください。
- ◎たわし、金属たわし、磨き粉、クレンザー、ベンジン、シンナー、アルコール、漂白剤、化学ぞうきんなどは使用しないでください。

ご 注 意

- カッターは鋭利なので、直接触れないでください。
- 本体を丸洗いしたり、水に浸けないでください。食器乾燥機、食器洗い機を使用しないでください。

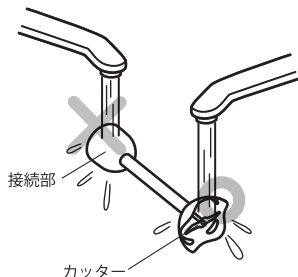
本体・電源コード

- 柔らかい布に水を含ませよく絞り、汚れを拭き取ります。
- 汚れがひどい場合は、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布で拭き、最後に乾いた布で拭きます。
- 電源プラグにほこりや汚れが付着している場合は、乾いた布でよく拭き取ってください。



ブレンダー・ホイッパー・専用カップ

- 中性洗剤などを使って柔らかいスポンジで洗い、水気をよく拭き取って乾燥させて保管してください。
- 接続部に水をかけて洗わないでください。
ぬれたまま本体に取り付けると、本体に水が入る恐れがあります。
- 塩分の強い汚れを付着したまま放置したり、ぬれたまま放置したりしないでください。
カッターやホイッパーにサビが発生する原因になります。
- 食材がカッターやホイッパーに絡んで取れにくい場合は竹串やブラシを使って取り除いてください。



こんなときは

状 態	点 検	処 置
スイッチを押しても回転しない。	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	ブレンダーまたはホイッパーが本体に正しく取り付けられていますか？	一旦電源プラグをコンセントから抜き、ブレンダーまたはホイッパーを取り付け直してください。
使用中に回転が止まる。 振動が大きくなる。	食材を強く押しつけ過ぎていませんか？	軽く押しつけます。
	食材の量が多すぎませんか？	食材を小分けにして量を減らしてください。
	食材が大きすぎませんか？	食材を小さく切り直してください。
	食材が絡んでいませんか？	一旦電源プラグをコンセントから抜き、絡んでいる食材を取り除いてください。
	禁止している食材が入っていませんか？	禁止している食材を取り除いてください。
本体が熱くなる。	定格時間を超過して使用していませんか？	連続使用時間は1分です。 5ページの使用上のご注意を参照してください。
電源プラグが異常に熱くなる。	コンセントの差込みがゆるくなっていますか？	ゆるくないコンセントを使用してください。
電源コードに触れると動作が不安定になる。	ただちに使用を中止してください。	
使用中に異常な回転音がする。		
こげくさいにおいがする。		
本体が部分的に変形している。		

ハンディブレンダー ホイッパー付 保証書

品番	SHB-100H	※お買い上げ日		保 証 期 間
		年	月	日
※お客様	ご住所	〒 _____ ☎ _____		
	フリガナ ご芳名	様		
※販売店	住 所	〒 _____ ☎ _____		
	店 名	_____ ☎ _____		

※印欄に記入のない場合有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には、直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は、再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

- お客様の取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
無料修理をさせていただきます。
- なお、保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または直接弊社お客様相談室へご相談ください。
- 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
 - ご使用の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
 - 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書に、お客様、お買い上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。
 - ご使用後のキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷。
 - 消耗部品の変換。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼できない場合には、直接弊社お客様相談室へご相談ください。

修理メモ

- ※この保証書は、本書によって明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、ご不明の場合は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。
- ※ご記入されたお客様の個人情報は、修理、交換の際にのみ使用するもので、それ以外には一切使用することはありません。

修理サービスに関するお問い合わせは販売店または販売元にご連絡ください。

※仕様その他改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。


株式会社 新津興器

〒959-1502 新潟県南蒲原郡田上町大字田上丙677-82

TEL 0256-57-2233 FAX 0256-57-4344

フリーダイヤル ☎ 0120-970-188

受付時間 9:00~12:00/13:00~17:00(土・日・祝日を除く)